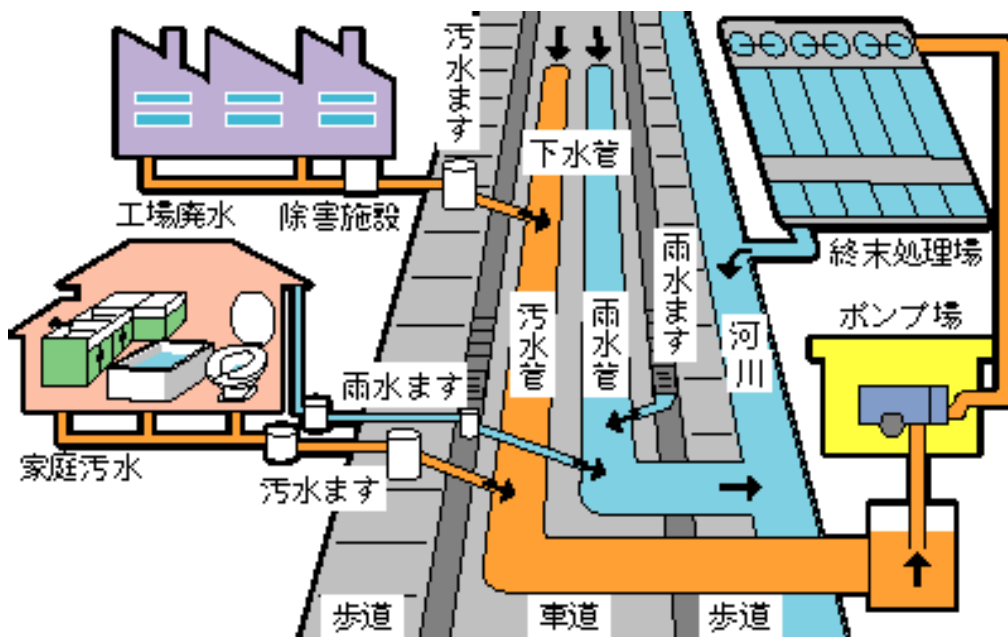


2 . 下水道のしくみ

下水道の収集システム

下水道は、下水管、ポンプ場、処理場から構成されています。
各家庭や、学校、工場などで使われた水は、下水となって下水管に流れ込みます。下水は下水管の中を自然の勾配に従って処理場へと流れていきます。途中、下水管が深くなりすぎる場合には、ポンプ場を設けて下水を汲み上げます。
道路でよく見かけるマンホールは、下水道への入り口になっています。



合流式下水道と分流式下水道

家庭から出る下水には、トイレの洗浄水などの汚水と雨どいなどで集められた雨水とがあります。
この汚水と雨水を一本の管きよで集めるものを合流式下水道、別々の管きよで集めるものを分流式下水道といいます。
現在では、汚水と雨水を別々の管きよで集める分流式下水道が一般的です。



合流式下水道



分流式下水道

処理場の仕組み

処理場では、微生物を使った水処理を行い、さらに塩素などで消毒してから放流します。処理が適切に行われていることを確認するため、定期的に水質検査を行っています。下水処理により発生する汚泥も、水分を減らしたり、焼却したりして、適切に処理します。

